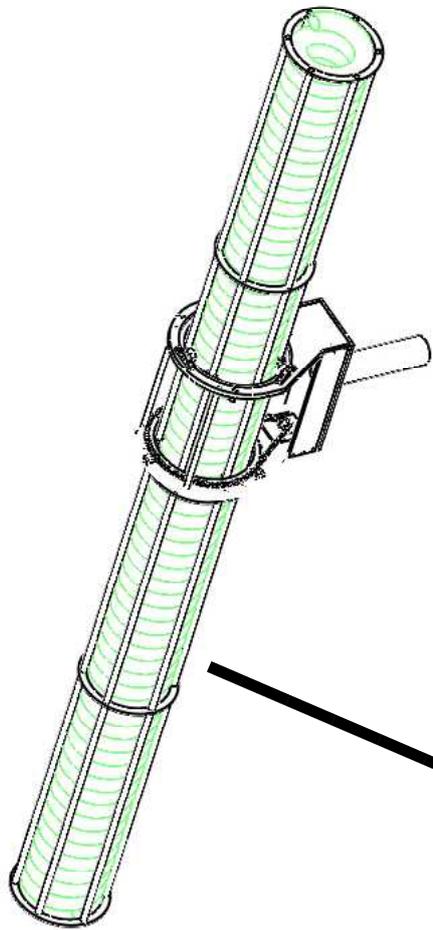


アルキメデス・ポンプを作ろう



アルキメデス・ポンプは古来から使われてきた水をくみ上げる螺旋(らせん)式のポンプです。 鉱石などを採掘するときに洞穴に湧き出た地下水を排水するのに使われたり、低い用水路から高い用水路に水を押し上げるのにも使われてきました。

ところが...

このポンプは少ない時間で大量の水をくみ上げることができないことから徐々に使われなくなり、現代ではすっかり忘れ去られてしまいました。

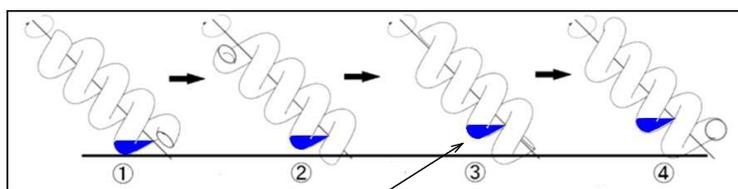
しかし、

このポンプは大変小さいエネルギーで水をくみ上げることができる長所を持っています。

そこで、

省エネルギーの観点から、この工作教室では小さなアルキメデス・ポンプを作って、その機能にせまります。

<高専の池で活躍中のポンプ>



①から④のように、螺旋に巻いたホースが回転しながら水を下から上へとくみ上げます

日時: 2016年8月27日(土) 9:30~15:30 参加費: ¥2,000一
場所: 徳山高専テクノセンター(1階 地域共同)
対象者: 小学高学年 募集人数: 10名

【応募先】mail: tiren@tokuyama.ac.jp Fax: 0834(28)7605

【問合せ先】周南市学園台 徳山高専総務課 ☎ 0834(29)6227

①学校名 ②学年 ③氏名(ふりがな) ④住所 ⑤電話番号をお知らせ下さい。